

平成16年3月18日

各 位

会 社 名 ニチコン株式会社
代 表 者 代表取締役社長 武田 一 平
コード番号 6996
上場取引所 東証、大証、名証第1部
本社所在地 京都市中京区御池通烏丸東入
上原ビル3階
問合せ先 取締役企画本部長 胡桃澤秀好
(TEL 075-231-8461)

タンタルコンデンサの買収に関する基本合意について

ニチコン株式会社(本社: 京都市中京区、社長: 武田一平、以下 ニチコン)はこのたび、松下電子部品株式会社(本社: 大阪府門真市、社長: 北代耿士、以下 松下部品)が保有するタンタルコンデンサ関連資産を買収することで基本合意に達しました。松下部品は中国天津市においてタンタルコンデンサの生産を行なっておりますが、ニチコンは同市に新たに設立する予定の子会社を通じて当該資産を買収し、中国でのタンタルコンデンサ生産を開始いたします。

ますます裾野の広がりを見せているマルチメディアの進展とともに、デジタル機器に使用される電子部品は小形化、高機能化、高信頼性や高周波対応が強く求められています。ニチコンはこうした顧客ニーズに応えるため、アルミ電解コンデンサ、タンタル電解コンデンサ、回路製品を重点3部門として経営資源を集中投下し、企業価値の向上を目指しておりますが、本件買収により、既にアルミ電解コンデンサ、回路製品の生産を行っている尼吉康電子(無錫)有限公司と合わせて3部門すべての中国生産体制が整うこととなります。

ニチコンは近年、資本効率を高め筋肉質で強靱な企業基盤の構築づくりを目標に「選択」と「集中」による経営改革に取り組んでまいりました。昨年においては、亀岡工場・草津工場の分社化、ならびに生産統合に伴う諏訪工場の生産中止とニチコンデンドーの閉鎖を実施いたしました。本年以降はこれらの改革の成果を着実なものとしつつ、より前向きに事業展開を行っていく方針であり、本件買収はその第一歩と位置付けられるものであります。

携帯電話、デジタルカメラ、DVD等デジタル機器の急速な浸透に伴って世界のタンタルコンデンサ需要は今後一層の増加が見込まれる中、この買収により、ニチコンのタンタルコンデンサ生産能力とマーケットシェアは大幅拡大してタンタルコンデンサ業界のトップクラスに達する見込みであります。新会社は、ニチコンの中国におけるタンタルコンデンサ生産の橋頭堡として、今後益々発展拡大が期待される中国マーケットを始めとする全世界の顧客ニーズに迅速に応え、顧客満足度のより一層の向上を目指してまいります。

以上

平成16年6月14日

タンタルコンデンサの買収に関する基本契約書締結について

当社は、本年3月18日、松下電子部品株式会社が保有するタンタルコンデンサ関連資産を買収することで基本合意に達しておりましたが、このたび、同社との間で本件買収に関する基本契約書を締結致しました。

当社は、今後、中国天津市に新たに子会社を設立し、今秋より中国でのタンタルコンデンサ生産を開始する予定です。

以上